

第 70 回中国四国合同産業衛生学会

産業保健看護部会・産業歯科保健部会 合同研修会概要

テーマ : 人生 100 年時代、産業保健における歯科保健の位置づけを再考する

～ 歯科と産業保健看護の協働で、働く人の「今」と「その先」の健康に何ができるか語り合おう ～

日時 : 2026 年 7 月 25 日 (土) 15 : 00～17 : 00 (120 分)

会場 : 広島県医師会館 (広島市東区二葉の里 3 丁目 2-3)

概要 :

人生 100 年時代において、働く人の健康は就労期のみならず、退職後の生活の質まで見据えた支援の重要性にも目が向けられています。本研修は、産業保健看護部会と産業歯科保健部会による合同開催とし、第 69 回中国四国合同産業衛生学会における初の試みを継承した第 2 回目の企画です。前回の取り組みを踏まえ、産業保健における歯科保健の位置づけについて、より一層の理解を深める機会としたいと考えています。

はじめに、江國大輔先生から産業衛生における歯科保健に関する情報提供を行い、口腔の健康が全身や就労に及ぼす影響への理解を深めます。さらに、グループワークやディスカッションを通じて、産業保健看護職と歯科専門職との協働による実践や課題を共有し、分野を越えたネットワーク構築も視野に入れながら、「今」と「その先」を見据えた支援のあり方について意見交換を行います。

座長 : 江國 大輔 (岡山大学 学術研究院医歯薬学域 予防歯科学分野 教授)

藤本 浩子 (三菱ケミカル株式会社)

1. 開会・趣旨説明 (15 : 00～15 : 05)

2. 講演 (15 : 05～15 : 35)

演題 : 産業衛生における歯科保健に関する情報 ～ 基礎から最新トピックス ～

演者 : 江國 大輔

所属 : 岡山大学 学術研究院医歯薬学域 予防歯科学分野

3. グループワーク・ディスカッション (15 : 35～16 : 50)

討議テーマ : 歯科と産業保健看護の協働で、働く人の「今」と「その先」の健康に何ができるか語り合おう

4. 全体まとめ・閉会 (16 : 50～17 : 00)

※産業保健看護専門家制度 実地単位申請予定

※日歯生涯研修システム (JDA E システム)研修単位申請予定

以上